

資料提供
 令和4年4月19日
 担当：広島県対策本部
 担当者：新型コロナウイルス
 感染症対策担当
 西川
 直通：082-513-3068

新型コロナウイルス感染症（オミクロン株「BA.2系統」） の患者の発生について

県内で発生した新型コロナウイルス感染症の患者について、県立総合技術研究所保健環境センター及び広島市衛生研究所でゲノム解析を実施した結果、現在、主流となっているオミクロン株の一種で、別系統の「BA.2」が、県内で新たに33例確認されました。

オミクロン株「BA.2系統」の確認は、県内17～49例目です。

オミクロン株「BA.2系統」は、全国的に広まっているオミクロン株「BA.1系統」より感染力が高い可能性が指摘されており、引き続き、ゲノムサーベイランスにより発生動向を監視していくこととしています。

1 ゲノム解析状況（令和4年1月7日～4月14日判明分、県内全体）

検体採取日 (令和4年)	ゲノム 解析 実施 検体数※	ゲノム解析結果（割合）			(参考) 判定不能 検体数
		オミクロン株		デルタ株	
		BA.1系統	BA.2系統		
1月5日～1月18日	230	223 (97.0%)	1 (0.4%)	6 (2.6%)	4
1月19日～2月1日	150	150 (100%)	0	0	7
2月2日～2月15日	88	88 (100%)	0	0	2
2月16日～3月1日	59	59 (100%)	0	0	1
3月2日～3月8日	43	39 (90.7%)	4 (9.3%) ※※	0	0
3月9日～3月15日	27	24 (88.9%)	3 (11.1%)	0	0
3月16日～3月22日	38	29 (76.3%)	9 (23.7%)	0	0
3月23日～3月31日	26	15 (57.7%)	11 (42.3%)	0	1
4月1日～4月7日	31	10 (32.3%)	21 (67.7%)	0	1
計	692	637 (92.0%)	49 (7.1%)	6 (0.9%)	16

※判定不能検体を除く。 ※※既公表3検体、今回判明1検体

2 オミクロン株「BA.2系統」の患者の管轄保健所

管轄保健所	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市	計
BA.2陽性数	11	3	29	4	1	1	0	49

お 願 い

報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づきプライバシー保護及び風評被害、患者・御遺族等の人権尊重・個人情報の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。